

# とただより 議会



## 9月定例会

No 157号

2008年(平成20年)11月1日



晴れわたる秋空に園児たちの歓声が“こだま”しました。  
 …平成10年に開園した市立“こだま保育園”。本年度でその使命を終えます。たくさんの保護者が参加のもとで、最後の運動会が9月27日に行われました。



一般会計など15会計の決算を認定	2
討論・議員提出議案	5
委員会レポート	6、18
そこがききたい(一般質問)	8
議会日誌、12月定例会の予定	20

平成20年

9月  
定例会

9月1日～  
9月25日

# 一般会計など

～学校耐震化の早期実施や

# 15会計の決算を認定

妊婦健診の財政措置を求め意見書を可決～

9月定例会は9月1日に開会し、市長提出議案、議員提出議案、請願などを慎重に審査して、9月25日に閉会しました。  
一般質問は3日間行われ、18人の議員が活発な論戦を展開し、執行部の考えをたどりました。

本定例会に市長から提案された議案等は、平成19年度の一般・特別・水道事業の各決算認定15件と、手数料条例改正など3件の条例案件、一般会計など4件の補正予算、市道路線の認定1件、報告7件の合計30件です。

決算認定については代表監査委員の監査報告を受け、その他の議案は詳細説明の後、5日に質疑を行い、各常任委員会に付託されました。

その後、各常任委員会で4日間にわたり詳細に審査し、最終日の25日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。↓委員会レポート6p参照  
その結果、一般会計と国民健康保険特別会計、介護保険特別会計の決算認定は賛成多数で、その

他の議案等は全会一致で認定・可決しました。↓討論5p参照

一方、議員提出議案では、「学校耐震化に関する意見書」など3件の意見書と、「戸田市議会政務調査費の交付に関する条例及び戸田市議会議員の報酬等の特例に関する条例」の一部を改正する条例」が提出され、いずれも原案どおり可決しました。↓意見書5p参照

また、「消費税の税率引き上げ反対を求める意見書の提出を求める請願」など、3件の請願は継続審査となりました。

なお、8日から3日間にわたる一般質問では、18人の議員が市政全般に関し活発な論戦を展開しました。↓一般質問概要8p～17p参照

## 議案の概要

【決算認定】 ↓決算グラフ4p参照

◎一般会計決算

・歳入総額  
415億7033万2207円  
・歳出総額  
398億9555万344円  
・差し引き  
16億7478万1863円

◎国民健康保険など13の特別会計決算

・歳入総額  
275億8144万7957円  
・歳出総額  
265億3262万7246円

・差し引き  
10億4882万711円

◎水道事業会計決算

・収益的収入  
26億1736万5954円  
・収益的支出  
22億6441万6464円  
・資本的収入  
3831万5950円  
・資本的支出  
9億885万9435円

【条例・予算など】

◎議員の報酬及び費用弁償

等に関する条例及び特別職報酬等審議会条例の一部改正  
地方自治法の一部改正に伴い、「議員の報酬」を「議員報酬」とするものです。  
◎職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正  
株式会社日本政策金融公庫法施行に伴う関係法律の整備に関する法律の制定に伴う改正です。



▲一層の強化が図られるパトロールステーション

◎手数料条例の一部改正  
戸籍法の一部改正に伴う規定の整備などです。

◎一般会計補正予算

歳入歳出1億8127万円を追加するもので、主要事業は次のとおりです。  
①犯罪件数が多い上戸田・新曽地区に警備員を増強し、パトロールステーション事業を強化する委託経費。

②防犯情報を緊急特集する印刷製本費。

③環境配慮型システム等設置補助申込者が多数であるため補助金の増額。

④賃借していた彩湖・道満グリーンパーク内の一部用地購入費。

⑤全小学校に対する学校応援活動支援補助金。

⑥健康福祉の杜第2期整備事業に伴い福祉保健施設基本設計VEを実施するための委託料。

◎国民健康保険特別会計補正予算

前期高齢者納付金等に不足が見込まれるため2億6155万9000円の増額。

本号から2・3P本文中の文字が大きくなりました。  
皆さまの意見・感想をお待ちしています。

平成19年度決算

# 監査報告

高浪代表監査委員

健全財政を堅持…  
今後ますます効率的・効果的な行政体制の確立を

歳入歳出決算書、決算事項別明細書、実質収支に関する調査及び財産に関する調査は、地方自治法に準拠して作成されており、計数は正確であると認められた。

また、予算執行は所期の目的に沿い、適正かつ効果的に執行されたものと認められた。

一般会計の歳入は、市税、繰入金などが前年度実績を上回り、自主財源の割合が高まった。

市税では、市民税、固定資産税、軽自動車税等が増となり、市たばこ税のみ減となった。市税全体では4.6%、約11億7650万円の増となっている。

歳出において、増となった主なものは総務費及び民生費で、減となった主なものは土木費、諸支出金などで、都市基盤や生活基盤の

整備など、将来を見越した計画的な執行がされた。  
決算の実質収支については、黒字決算となり、財政運営は総じて安定している。

一般会計、特別会計及び水道事業会計は、いずれも健全財政が堅持されている。

地方分権化が進む現在、国が持つ権限、財源が今後さらに地方に移譲されることにかんがみ、分権のもたらす効果を住民が実感できるように行政運営を行っていくことが求められている。

限られた行政資源のもとで、歳入歳出のバランスを考え、住民ニーズに適切に対処していくためにも、今後ますます効率的・効果的な行政体制を確立していくことを期待する。

※ 収益的収入・支出=みなさんに水道水を届けるための収入と支出  
資本的収入・支出=水道施設をつくるための収入と支出

※ VE……バリューエンジニアリングの略で、価値（機能・品質とコスト）を最適化するための手法。

# 決算特集

# 平成19年度決算のあらまし

会計	一般	平成19年度		前年度比
		歳入	415億7,033万2,207円	3.7%増
会計	特別	平成19年度		前年度比
		歳入	275億8,144万7,957円	10.6%増
		平成19年度		前年度比
		歳出	398億9,555万344円	5.2%増
		歳入	275億8,144万7,957円	10.6%増
		歳出	265億3,262万7,246円	10.9%増

(注) 特別会計は13会計の合計額

## 討論

今定例会では、決算認定2件に対して討論が行われました。その概要は次のとおりです。

### ◎平成19年度一般会計決算

**反対** 日本共産党 望月 久晴 議員

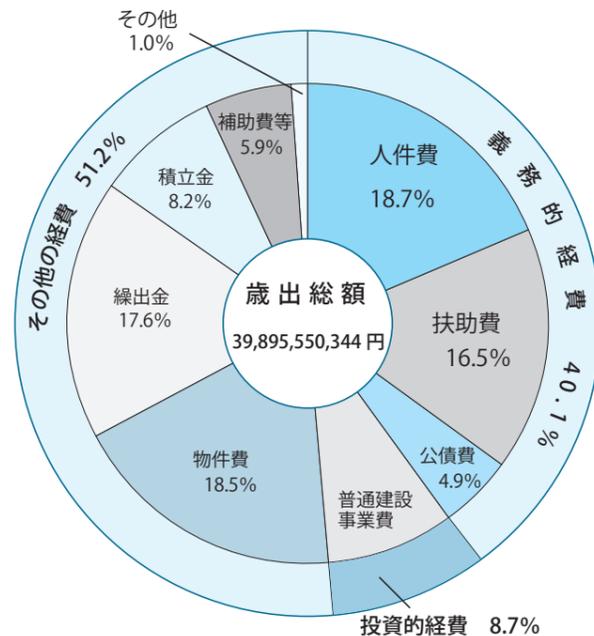
**賛成** 余裕財源は市民福祉サービス充実

本決算の特徴は、歳入の増額分を上回る基金積み立てが行われたことです。財政調整基金等基金の実質積立額は17億5千万円余、繰越金を加えると、余裕財源は約34億円となります。

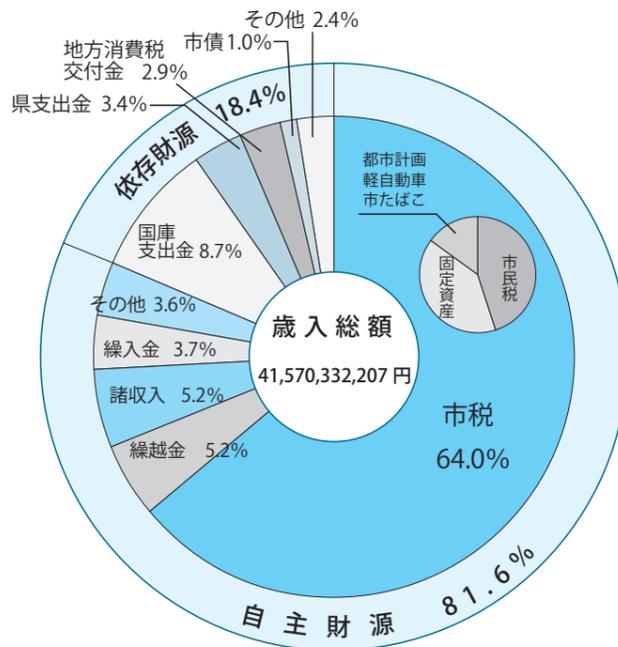
また、財政力指数は県下一であり、子ども医療費無料化の年齢拡大、介護保険料の引き下げ、国税の据え置きなど、切実な市民要求に十分こたえられたはず。議会費の海外派遣は、一人当たりの旅費は29万円と高額であり、海外派遣は見直すべきです。

総務費の人権政策事業の多くは同和対策事業であり、一般の人権政策行

## 一般会計性質別歳出グラフ



## 一般会計歳入グラフ



り長期的視野に立った財政運営を行っていただけるものと期待しています。

海外派遣旅費は、友好都市の状況を議会としていろいろな視点で知ることが重要であり、意義あるものと考えます。

人権政策事業は、差別落書きなど、心理的差別の現実がある限り、行政の責務として適正な事業と考

障害者手当支給事業は、対象者の拡大に伴う支給金額の減額、所得制限の導入であり、厳しい財政の中で制度を継続するには適正と考え、本決算に賛成するものです。

### ◎平成19年度国民健康保険特別会計決算

**反対** 日本共産党 岡寄 郁子 議員

**賛成** 国保税引き下げと低所得者の負担軽減を

19年度は国保税の医療分の税率改定で、大幅に値上げされた年です。本決算では、国保支出金や高額療養費の交付金などが見込みより増え、4億4千万円を余らせる

款	構成比 (%)
1. 民生費	33.6
2. 土木費	19.5
3. 総務費	13.7
4. 教育費	13.3
5. 衛生費	7.2
6. 公債費	4.9
7. 消防費	3.9
8. その他	3.9

健全化判断比率	19年度	早期健全化基準
実質赤字比率	※ -	11.90
連結実質赤字比率	※ -	16.90
実質公債費比率	4.0	25.0
将来負担比率	83.1	350.0

※黒字のため「-」表示となります。なお、本市の19年度決算は、4つの指標とも健全化基準を下回り、「健全段階」という結果になりました。

## ? 健全化判断比率とは ?

自治体の財政状況を早期に把握し、破綻を防ぐことをねらいとして、財政の健全化に関する法律が本年度から一部施行されました。毎年度、実質赤字比率など4つの財政指標を毎年度算定のうえ、監査委員の審査に付して、議会に報告し、議会・住民のチェックを受け、財政規律の強化を図ることを目的としています。

これにより、自分たちが住む自治体の財政状況は、「赤字」なのかどうか、「借金」「貯金」はどのくらいあるのかなどが明らかになります。早期健全化計画、財政再生計画、経営健全化計画を策定する際には、議会が議決し、住民に公表されます。

繰越金は、医療費の伸びが少なかつたこと、国・県の交付金が多くなつたことによるものです。国保財政は依然として厳しい状況にあり、繰越金は今年度の国保医療費等に充てなければ、さらに法定外繰

入金に依存することになります。今後とも特定健診・保健指導による医療費の適正化、収納率の向上を図り、健全で安定した運営に一層の努力をされるよう要望し、本認定に賛成するものです。

## 意見書等を提出

今定例会では、4件の議員提出議案が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。なお、意見書は、総理大臣をはじめ関係機関に送付いたしました。

①戸田市議会政務調査費の交付に関する条例及び戸田市議会議員の報酬等の特例に関する条例の一部改正

地方自治法の改正に伴い、「議員の報酬」を「議員報酬」に改正。

②学校耐震化に関する意見書

すべての公立学校の耐震化を実施するための所要予算の確保など、4項目の対策を要望。

④妊婦健診に対する財政措置を求める意見書

国による住宅用各種太陽光発電補助事業制度の再導入並びに同事業予算の拡充など5項目の対策を要望。

### 総務

政策秘書室・総務部・財務部・会計課・行政委員会事務局等

(各常任委員会の所管部署)

## 庁舎の耐震化には慎重な判断と逐次報告を

【一般会計決算】  
歳入の財産管理費では、委員からは、庁舎の耐震化計画について質疑があり、執行部からは、今後の工事方法を検討するために、新築や免震等5通りの工事の概算費用が算出され、今後、検討委員会を立ち上げて検討するとの説明がありました。

防災費では、委員からは、ゲリラ豪雨が頻発している状況の中で、全市的に危機感を常に持ちながら、市民に対して防災への意識づけをお願いするとの意見がありました。

財政調整基金費では、委員からは、財政調整基金のほか各種基金分の財源でもう少し市民の要求に応じてはどうかとの意見があり、執行部からは、本市の財政は健全だが、土地開発公社への約180億円もの債務保証があり、将来負担比率はよい状況にはなく、将来に備えて計画的に積み立てていくとの説明が



▲いよいよ庁舎の耐震化計画へ

ありました。  
歳入の固定資産税について、委員からは、大きな土地の用途が企業からマンションに変わってきていることで税収が減り、人口が増えれば行政需要も増し、団塊の世代の退職後なども考慮すると、先を見越した政策を打ち出してもらいたいとの意見がありました。

### 健康福祉

福祉部・こども青少年部  
福祉事務所  
医療保健センター

## 市民ニーズに応えるために 既存施設の見直しを

【一般会計決算】  
民生費の留守家庭児童保育費では、現在の児童保育室は親のニーズを満たしていない部分もある。こどもの建てかえも含めた、子育て支援全体の枠として、児童保育、青少年の居場所づくり等の進め方をまとめてほしいとの意見がありました。

労働費の勤労青少年ホーム費では、勤労青少年ホーム設立当時とは状況が大きく変化していることから、今後、地域のコミュニティ施設、児童館、青少年の居場所などへの転換を含めた、施設の検討が必要との意見がありました。

安定した財源確保に努力していくとの説明がありました。

【介護老人保健施設等事業特別会計決算】  
現時点での入所の待機者は93名、待機期間は約1年。通所の待機者はいないとの説明がありました。

【国民健康保険特別会計決算】  
歳入の国民健康保険財政調整交付金では、滞納繰越分の収納率を含めた徴収評価が高く評価されたことにより、特別調整交付金として、5千万円が多く交付されたもので、引き続き、



▲時代の変化に伴う利用方法の検討が望まれる勤労青少年ホーム(福祉青少年会館)

# 委員会レポート

今定例会では、平成19年度決算をはじめ、補正予算などの議案について各常任委員会で審査が行われました。ここに掲げたのは、各委員会で出された意見や要望の概要です。

### 文教・建設

都市整備部  
教育委員会

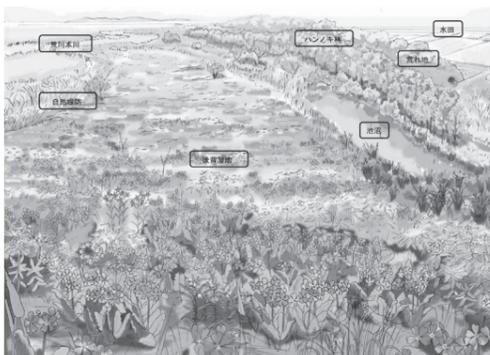
## 食材の高騰に対する 市の給食費への見解は

【一般会計決算】  
土木費・緑化対策費の街路樹維持管理業務については、最近市民から害虫の苦情が多いため、頻繁に発生する時期には集中的に消毒してほしいとの意見がありました。

戸田ヶ原自然再生事業については、市民に意義のある場所とするため、関係機関としっかり連携すること、また、多額の事業費が見込まれるため、様々な補助金の獲得に努めてほしいとの意見が出されました。

教育費の学校給食センター費では、昨今の食材の高騰に対して、本当に家計が苦しい家庭に就学援助で対応することはやむを得ないが、原則食材費は父兄負担であるため、父兄の理解を求めながら給食費を少しずつでも値上げするべきとの意見の一方で、現在物価の高騰や父兄の給料が上がらない状況にあり、本市は特に子育て世帯が多いこ

とから、厳しい父兄の生活状況に配慮し、給食費の値上げは熟慮してもらいたいとの意見が出されました。執行部からは、材料費を抑えながらも、従前と栄養やカロリーが劣らない食材を吟味し、他市の状況も踏まえながら、給食費の値上げについては慎重に対応していきたいとの答弁がありました。



▲自然の再生が今から楽しみです(かつての戸田ヶ原のイメージ)

### 市民生活

市民生活部  
消防本部  
水道部

## 地域通貨「戸田オール」 の検証を

【一般会計決算】  
行政振興費の地域通貨への助成金では、戸田オールの流通量も含めて、地域通貨について検証してもらいたいとの意見がありました。

男女共同参画センター費では、他の公共施設が使えないときに、センターの会議室が貸せていても、登録団体でなければ貸せない、団体以外の人が入っていたら貸せないことになっているが、市民感覚からすると、あいているならば貸してもらいたいとの意見があり、執行部からは、今後、指定管理者制度を導入するに当たって、市民サービス等を考えると、一般にも開放する方向性を含め検討課題になっているとの答弁がありました。

行部からは、指定管理者になったことにより、伊豆急の駅に看板を設置したり、地方紙や低料金の宿の雑誌にも掲載するようになったこと、あるいはホームページの活用、カラー浴衣の採用など、指定管理者の努力によるものであるとの説明がありました。

市民保養所費では、利用者が、平成18年度の1万71人から、19年度1万756人と、増えている理由について質疑があり、執



▲利用者が増えている市保養所「白田の湯」

鈴木 麗子 議員

市の財政支援で  
介護保険料の負担軽減を  
「負担軽減策を検討したい」

議員 本年7月、新曽地

新曽地区用水路に陥  
没防止の安全対策を

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。



▲市民が日常通行する排水路の安全管理を

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

とどろきたい



▲広く理美容にも利用できるといいですね

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

1号被保険者の保険料負担軽減を行うことはできないか。②本来、国より調整交付されるべき額は、第1号被保険者の保険料に換算すると幾らか。

とどろきたい



▲図書館の視聴覚室で開かれている「ととけっこの部屋」

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では9月8日から3日間、18人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



一般質問

いつでも医療費無料

の拡大を

手塚 静枝 議員

「助成制度の創設を検討する」

議員 ①本市は、乳幼児医療費無料の対象年齢を、入院とともに小学校就学前まで段階的に拡大してきた。しかし、全国や県内の実施状況を見ると、義務教育課程児童まで拡大するところも増えている。本市も、入院は中学生まで、通院は小学生まで医療費無料の年齢拡大を早急に実施すべき



▲これから始まる小学校生活が楽しみです（芦原小の就学児健診）

厚生労働相は「健診の経済的負担が重いことから、最大14回まで増やすことも検討する」と表明した。本市も国に先んじて、妊婦無料健診を14回へと拡大はできないか。

議員 本市は、国のIT戦略に沿って、電子市役所を推進している。情報システムの効率的、効果的な構築や見直し、ITコスト削減をどのように図っていくのか伺う。

電子市役所の取り組みは

議員 本市は、国のIT戦略に沿って、電子市役所を推進している。情報システムの効率的、効果的な構築や見直し、ITコスト削減をどのように図っていくのか伺う。

中名生 隆 議員

長寿入浴券に代わる

選択肢は

「実施に向けて検討する」

議員 健康長寿入浴券は、本市の東側に7つの銭湯が偏在しており、西側の市民に不公平なサービスである。理容・美容・tocoバス券等、多様な選択制度とすべきである。

市施設に市民ギャラリーを

議員 ①文化会館展示室を市内在住在勤の文化芸術活動者に低料金で利用しやすい制度に改正を。②福祉の杜第2期整備事業の中に市民ギャラリーの検討は。

美術館の建設計画を

議員 人々の心に潤いをもたらす中心拠点として、美術館の建設計画は。

市民生活部長

①芸術・文化活動推進に、展示室の柔軟な使用形態や料金体系を検討する。

議員 メセナ協議会などの支援を得て、企業と行政の協働による美術館建設の検討は。

総務部長 機会があれば、ぜひお話を伺い、検討したい。

山崎 雅俊 議員

### 妊婦健康診査に市単独で補助制度の新設を 「出産関連支援事業として検討する」

議員 現在の公費負担で行われている妊婦健康診査に市単独で2回程度の公費補助が新設できないか。

医療保健センター事務局長 妊婦健康診査の公費負担拡大については、安心して出産を迎えていただくために、その必要性は十分あると認識している。

本市は、若い世代が多く、出生率も高い都市であることから、出産関連の支援事業として、妊婦



▲医療保健センター母親学級のもく浴実習

議員 妊産婦支援策として、保育・託児の充実を。

### バリアフリーマップの作成を

福祉部長 バリアフリーマップは、市内の様々な施設のバリアフリー情報を紹介するものである。市内の公共施設や店舗等のバリアフリー施設情報を

議員 市民公募などで実行委員会をつくり、障がい者や高齢者などが利用できるバリアフリーマップをつくる考えはないか。

福祉部長 バリアフリーマップは、市内の様々な施設のバリアフリー情報を紹介するものである。市内の公共施設や店舗等のバリアフリー施設情報を

細井 幸雄 議員

### 事業所から大規模マンションへの市の対応は

「早期の情報収集と調整に努める」

議員 本市は全国上位の健全財政度を示し、福祉や教育、公共料金などの行政サービスに反映されている。これを支えるさ

と財政運営への影響、学校・保育施設、インフラはどうなるか。

財務部長 固定資産税は課税が事業所からマンションに変わり、市民税は法人から個人となるが、

課税が事業所からマンションに変わり、市民税は法人から個人となるが、

一般的に言えば、税収総額に概して差はない。

ただし、マンション化は新たな行政需要が発生し、財政運営上の影響は避けられない。今後とも歳出の抑制と事業の重点化を図り、適正な行財政運営に努めたい。

議員 児童扶養手当として、児童扶養手当に準じた父子家庭に手当を。



▲15階建てのマンション建設が進む事業所跡地

議員 放課後における児童の居場所づくりは、

議員 景観を考えたフェンスにし、川に船を浮かべたり、ハンギングバスケットや子どもの絵を飾ったり、ボードウォークなどを利用した散策路等地域の経済活性化につながる取り組みを。

斎藤 直子 議員

### 小中学生の医療費支援で安心の子育て環境を 「対象年齢、一定額負担等含め検討」

議員 小中学生の医療費無料化の創設を要望する。

子ども青少年部長 試算では、中学生までの無料化に約5億7千万円かかり、現行の乳幼児医療費を差し引くと約2億5千万円を要する。創設には、一定額の負担や所得制限の導入、対象年齢、助成方法や医師会等との調整、市民の手続方法等を精査し検討する。

議員 ひとり親家庭支援

子ども青少年部長 平成17年の国勢調査で、母子世帯796、父子世帯145であり、ひとり親世帯は増加傾向にある。また、母子世帯に対する手当の児童扶養手当は増加している。一方、男性の就労形態も非正規社員が増えており、経済的支援を必要とすることから、母子家



▲元気いっぱい(戸田南小学校)

議員 ひとり親家庭支援

議員 放課後における児童の居場所づくりは、

議員 景観を考えたフェンスにし、川に船を浮かべたり、ハンギングバスケットや子どもの絵を飾ったり、ボードウォークなどを利用した散策路等地域の経済活性化につながる取り組みを。

馬場 栄一郎 議員

### 市内3駅周辺を喫煙制限区域に

「調査を踏まえ総合的に検討する」

議員 6月1日より「戸田市ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例」が施行された。のぼり旗や路面シートが設置され、啓発がなされている。しかし、駅周辺での歩

行喫煙の状況は、条例施行前と変わりなく、朝の通勤時間帯の混雑時には、大変危険である。早急に3駅周辺の喫煙制限区域の指定を行うべきではないか。

市民生活部長 条例施行後、3カ月が経過したばかりなので、継続して啓発活動を進める。駅周辺のポイ捨てや歩行喫煙の状況を調査し、市民の方々と環境審議会の意見を聞きながら、判断していきたい。

議員 駅改札周辺は、朝夕の通勤・通学の時間帯、特に多くの方々が行き来しており、当然、子どもだけでも喫煙制限して、



▲美しいまちづくりには皆さんの協力が必要です

### 東京ミツカン工場跡大規模開発の影響は

子どもやお年寄りの安全を守るべきと考える。

議員 下前1丁目の東京ミツカン跡に、大規模なマンション計画がある。住宅戸数928戸と、一つの町会が誕生する規模である。偏った地域の急激な人口増は、多くの行政課題を引き起こす。どのような影響があるのか。

都市整備部長 懸念される行政課題として、学校の教室不足や保育園への待機児童の発生、ゴミ処理問題、車両の増加による交通安全や駐輪問題、さらには、コミュニティの維持醸成などの広い分野で影響が考えられる。4月に、宅地開発等指導要綱を改正し、事業者との早期事前協議や調整に努めている。

高橋 秀樹 議員

# 下戸田地区に コミュニティ施設を 「協議会要望をしっかりと受けとめる」

市民生活部長 新たなコミュニティ施設建設では、複合化や多目的化が求められている。東部福祉センターの整備計画も視野に入れ、検討したい。下戸田の町会で組織する協議会の要望もあり、しっかりと受けとめ、地域のシンボルとなる拠点として、下戸田地区のコミュニティの活性化

議員 下戸田地区(国道17号線の東側)には、3万5千人、29.5%が在住し、納税額でも個人市民税(法人市民税は除く)の26%を納税している。しかし、公共施設は、東部福祉センターと福祉青少年会館等しかない。下戸田地区の地域コミュニティの拠点と



▲下戸田地区にもコミュニティセンターを(笹目のコンパル)

して、中町卓球場跡地にコミュニティ施設を建設できないか。下戸田地区の9町会で組織する「下戸田地区まちづくり協議会」の要望事項ともなっている。

市民生活部長 新たなコミュニティ施設建設

では、複合化や多目的化が求められている。東部福祉センターの整備計画

も視野に入れ、検討したい。下戸田の町会で組織する協議会の要望もあり、しっかりと受けとめ、地域のシンボルとなる拠点として、下戸田地区のコミュニティの活性化

# 安全な広場へと 早急な改善を

本田 哲 議員

「何か工夫したいと思っている」

議員 青少年の広場については、これまでも市の責任において、ボールが飛び出さないような施設に改善することを求めてきた。しかし、市が行っている利用者に対しての注意喚起の横幕や看板設置、ゴールの移動などは、ボールが広場から出ないための抜本的な改善には

なっていない。一日も早い施設改善で、利用者に対し安全を提供するの、その対応が問われている。市長の考えは。

市長 このままいろいろと工夫しても状況が変わらないのは良くないと思う。いずれにしろ、何か工夫したいと思っている。

議員 青少年の広場にAEDを設置し、緊急事態に対応できるように準備すべきではないか。



▲利用者の増に伴い安全対策の充実が求められる

議員 青少年の広場にAEDを設置し、緊急事態に対応できるように準備すべきではないか。

AED設置の必要性は高い。関係機関と調整の上、設置の方向で検討していきたい。

## 中学校に更衣室の設置を

議員 中学校において、男女一緒に同室で着替えをしている状況がある。人権教育の観点からも更衣室を設置すべきではないか。

教育部長 各学校の管理運営上の問題や状況等を考え、現状の施設の中で生徒が着替えを行える、よりよい環境整備について研究していきたい。

## 夏休み地域児童クラブの充実を

議員 実施者の声を聞いて、この事業を充実させていくべきではないか。

子ども青少年部長 アンケート等を実施し、より望ましい事業展開が図られるよう支援したい。

となるよう、施設建設が第4次総合振興計画に盛り込んでいけるか検討する。

市長 東部福祉センターの整備の問題、地域住民の意見集約や合意も必要である。

## 全国学力テストの結果は

議員 小中学校で実施した全国学力テストは、学校のレベルや個人の学力、進路指導する上で、有効な方法と思う。

①今回の学力テストの結果は、県や国と比較でどうか。②学力向上のため、教科担任制の推進を図るべきではないか。

教育部長 ①調査結果を分析して、教え方や教材を工夫した。今年度は小学校の国語、算数とも全国平均を上回っている。中学校は、国語は全国平均であり、昨年より伸びている。②教科担任制は、各学校の取り組みを支援していきたい。

## 一般質問

議員 下水道は時間50mmを超える降雨には排水し切れず、道路にあふれ水害になっている。水害をなくすには、雨水貯留施設を校庭、公園、公共用地につくっていく必要があるが、市の計画は。

## 地球温暖化対策の強化を

内は地下水水位が高く浮力の問題が生じることから、十分な調査、研究を続けたい。

都市整備部長 公共用地の地下に雨水貯留施設を設置することは、浸水対策として大きな効果があると認識している。設置方法としてはクロスウェーブ工法等があるが、市

議員 フィルム太陽電池は厚さわずか1mmで、曲げることができ、どこにでも設置が可能。学校の体育館や公共施設の屋根、壁面などに設置して、太陽光発電を促進しては。

望月 久晴 議員

# 校庭、公園等の地下に 雨水貯留施設の設置を 「効果あるので、工法の研究をしたい」

市民生活部長 先進的なものなので、新設建物等への設置を検討したい。

議員 消費電力が蛍光灯の半分以下で、寿命は十倍の発光ダイオードを公共施設で利用できないか。

財務部長 庁舎は省エネ型の蛍光灯に交換したばかりなので、今後検討していきたい。

## 孤独死防止対策を

議員 蕨警察署管内で年間、原因不明の死は250件、孤独死と思われるものは50〜80件あると聞く。孤独死を防止する対策は。

福祉部長 包括支援センターを中心に地区の民生委員の協力を得ながら、地域での見守りネットワークなど、高齢者が社会的に孤立した状況を取り除く方策を検討していきたい。



▲地下に雨水貯留施設の設置を(中町多目的広場)

※クロスウェーブ工法……波形のプラスチック貯留材の隙間に水をためる単純構造の貯留工法。

# とだがききだい



▲多くの発行物が並ぶ庁舎2階の窓口

議員 平成17年に食育基本法が成立した。基本法では、食を通して、生きる力、食を選択する力の習得、消費者と生産者の信頼関係、食にかかわる人々への感

## 視野広い食育が大切

教育部長 生産から調理に至るまで、どのような人がかわっているかなど、広い視野で指導し、社会を知る有効な手段となるよう努めていく。

# もっぴわらびすらい

## 市の発行物に

「市民の目線で作成していく」

神谷 雄三 議員

議員 市では、納税通知書、広報をはじめ、数多くの印刷物を発行している。それぞれ情報を発信しているわけだが、色づかいで見にくいもの、伝えたいことが伝わりにくい表現、専門的すぎる内容のものが見受けられる。制作の際に受け取る側、つまり市民の目線が欠けているために、せつ

か々の情報が十分に伝わっていないのではないかと。アマチュア目線を入れて作るべきではないか。

謝の念と理解など、幅広い観点から食育を推進するよう求めている。これを受けて、市ではやがて推進計画を策定するよう求められている。推進に当たっては、指導に当たる先生などが食に対してどんなイメージを持つか

が重要である。現状では、調理や調理直前の食材の安全性などに関心が偏りがち。しかし、食材となるまでには農業者などの生産者の手間、肉類では捌きの段階で多くの人の手がかかっている。こんな点にも目がいくようにしていくことが大切である。食材になるまでに種々の職業の人々がかかっていること、つまり、このことを通じて世の中を教えることになる。こんな点を入れた推進計画を策定すべきと思うが、どうか。



**議員** 法改正に伴い、本市でも日本共産党以外のすべての会派の賛成で、個人住民税の年金天引きが始まり、来年10月から決まる。県内の北本市では、市議会が「裁量権を広げる」という形で選択

## 住民税の年金天引き

### やめるべき

「本市では実施の準備を進める」

を認めた。本市でも、裁量権で天引きにするかどうか選択できるように改正すべきでは。また、実施後の混乱が予測されるので、周知徹底を急ぐべき。

**財務部長** 現在、議会で

## 一般質問

遠藤 英樹 議員

## 川岸橋の交通安全対策を

「路面表示の実施、信号設置を要望する」

**議員** 川岸1丁目と2丁目の間、菖蒲川に架かる川岸橋は、いわゆる太鼓橋となっており、対向車線から来る車両が確認しづらく、歩行者や自転車、車両の右左折の際に大変危険となっている。1丁目側の交差点



▲見通しが悪く、安全対策を求められる川岸橋

は、国道17号を横切る際の抜け道になっており、交通量も多い。そこで、安全対策として、①注意喚起のための路面表示、②橋の勾配を緩やかにするために、両側の道路を高くする、③信号を設置する、④市道8・9号について、菖蒲川にせり出して車道整備するといった対策を考えると、①が実現できないか。

**都市整備部長** ①対応する。②沿道家屋の出入り

等の関係等から難しい。④県の見解として、河川の断面を阻害することは、治水の安全上認められない。

**市民生活部長** ③警察署に要望する。

### 地球温暖化対策条例の制定を

**議員** 地球温暖化に対する取り組みを確かなものとするためには、新たに地球温暖化対策条例を制定し、具体的な数値目標、

### 夕焼けチャイムに中間期の設定を

インセンティブ、ペナルティー等を明確にする必要がある。市長は、施政方針演説の中で、地球温暖化対策条例の制定に取り組むとしているが、現状は。

**市民生活部長** 市・市民・市民団体・事業者の責務を定め、一定規模以上の事業者、建築物に対しては、計画書の提出等の義務を課す内容で協議を重ね、制定を目指している。

検討している。

## 計画どおり新曽地区の下水道の早期整備を

「予算も含め計画の見直しを行う」

**議員** 新曽区画整理の事業計画では、完了が平成25年度となっているが、計画どおり進行しているか。計画とは、実施されて初めて市民から評価されるものと思われるが、完了できない計画を作成

することをどう思うか。また、新曽中央地区の下水道の整備実施予定は。

**都市整備部長** 区画整理事業は今後、期間の延伸も考えなければならぬ。また、新曽中央地区

### スポーツを通じた企業支援策を

の下水道整備は、「新曽中央地区まちづくり協議会」の協議内容に合わせ実施していく。

**市長** 今後は実効性のあつた計画づくりをしていく。

**議員** 市内の実業団スポーツチームを持つ企業に対し、大会開催などの支援、市民と一体となった応援をし、市外への転出防止策とともに、本市の

浅井 隆夫 議員

## 公共施設の計画的な維持保全計画を

「施設台帳を作成し計画的に実施」

**議員** 公共施設は、災害時等不測の事態には市民の避難所となる。その機能を失わないよう、計画的な維持保全を行うべきである。

①本年4月、公共施設の管理を担当する「管財検査課」が誕生した。基本となる施設台帳の進捗状況は。②今後の維持保全計画の進め方は。



▲これで電灯がつけば…庁舎地下の自家発電設備

**財務部長** ①台帳作成に

当たり、現状の把握もまだできていない。今後、5カ年程度を見込み計画

承認を得て、天引きの準備を進めている。自治体の「裁量権」のただし書きはあるが、原則としてすべての市町村が実施するものであり、本市も同様の考えである。国・県と連携を図りながら、混乱なきよう周知・広報に努める。

### 住宅困窮者への対策を

**議員** 本市の高齢者世帯、一人親世帯、心身障害者を含む世帯への賃貸

する。②統括的な施設台帳を作成し、保全計画や長期的な修繕を計画的に実施できるよう取り組んでいきたい。

### 非常用自家発電設備を停電時の有効利用を

**議員** 最近、落雷を伴った集中豪雨が頻繁に起きてくる。このようなときの停電対策として、①公共施設の一部に消防用自家発電設備がある。この設

**議員** 現在、夏季の午後6時、冬季の午後4時半に、子どもに対し帰宅を促す夕焼けチャイムを、日没を考慮した中間期の時間を設けられないか。

**政策秘書室長** 市民の声を反映し、今年度から中間期の放送を実施できるように



▲夢中で遊んでいると時間を忘れてしまいます（戸田第一小にて）

備を一般の停電時に使用できないか。②笹目川沿いにある雨水排水ポンプに自家発電設備を設置できないか。

**都市整備部長** ①消防用自家発電設備でも、一定の条件が解決できれば一般用として使用できるので、改修時には考慮する。②設置スペースの関係等もあり、今後研究する。

### 喫煙所の整備を

**議員** 喫煙所の整備が受動喫煙防止の有効な対策の一つである。そして、得た税金を地域のために役立てることが大切と考える。喫煙所の整備として、①公共施設内の喫煙所の改善を。②同様に、駅周辺についても何う。

**市民生活部長** ①現状を維持しながら、改善することも研究していく。②駅周辺の喫煙所についても同様だが、今後、関係機関と調整し考える。

社施策の一つであることから、対象要件、助成額の拡大については現段階では考えていない。事業の内容、名称、PRの点と等々関係課で検討している。今回の指摘のことも合わせて検討する。

**議員** 制度の後退がないよう、検討をお願いする。また、住宅困窮者への対策は、建築課、福祉課と横断的に調整し、早急に住宅政策として立てるよう強く要望する。



▲平成21年10月の完成に向けて工事が進む下笹目住宅

もかわらず、利用実績が少ない。特に一人親世帯、障害者を含む世帯の利用はほとんどない。対象要件、助成額の拡大をすべきでは。また、周知方法や対象要件の差異について見直すべきと考える。

**福祉部長** この事業が福

## 三浦 芳一 議員

# 街中の空き店舗を利用して 就労支援施設を

「県労働局、ハローワークと相談・検討」

**市民生活部長** ①地域職業相談室の利用促進を中心として、県内1カ所のジョブカフェの活用を推進していきたい。空き店舗活用は、埼玉労働局やハローワーク川口に相談しながら検討したい。

②地域職業相談室に専門の相談員を派遣してもらうことや、マザーズ専用の検索機の設置や授乳できる場所を確保するなどの環境整備を図る対応を検討し、ハローワーク側に要望していく。

**議員** ①「ジョブカフェ」若者が自立し就職できるよう、仕事探しをお手伝いするワンストップサービスを、センターを、街中にある空き店舗を活用して開設できないか。

②女性特に子育て世代のお母さん専用の就職再チャレンジ支援「マザーズハローワー



▲計画的に進む学校の耐震化工事（美谷本小学校）

ク」の開設を求める。

**市民生活部長** ①緊急対策で、新しい啓発看板と交換する。②住宅地と事業所が混在する路線の規制は現状では難しい。

### 川岸の道路安全対策を

**議員** ①川岸3丁目4と5の境の車両規制を。

②川岸橋南詰道路への大型車の規制ができないか。

理解願いたい。

### 学校の耐震化促進を

**議員** 学校施設は、非常災害時に子どもたちの生命を守ることも、地域住民の緊急避難場所として、安全性の確保は極めて重要で、地震は待ったなしである。耐震工事の前倒しができないか。

**教育部長** 学校施設の耐震化は、最優先事業として認識している。本年度8棟、21年度8棟、22年度7棟の工事計画で100%の達成となるので、

## 岡寄 郁子 議員

# 介護の人材確保へ 実態調査と対策を

「国・県の動向を見たい」

**議員** 介護人材確保法が国会で成立した。介護や福祉に従事する人は、賃金が低い、人員配置が少なく休みも取れないなどの労働条件の過酷さから、辞める人、進路に選ばない人が増えている。多くの福祉サービスを民間事業所に委ねる本市にとって、市民サービスに直結する問題だ。市の見解は。また、実態調査を



▲入所者の笑顔は介護者の喜びです（ろうけん、にて）

### 国保税の軽減を

**議員** 国民健康保険税が平成19・20年度と連続増税され、市民の負担が大きい。特に20年度は限度額変更

で、一部の高所得者が減税になった。低所得の人にこそ負担軽減を。

**福祉部長** 国保税は市県民税と制度が異なるため、限度額変更で減税となった人もいる。本市は一般会計からの繰り入れを相当額行っており、負担軽減に努めている。これ以上の軽減は難しい。

### 通学路の安全対策を

**議員** 笹目南町の準工業地域にできたマンションの子ども達の通学路が危険。周辺が工場や倉庫という地域の通学路安全対策は。

**教育部長** 交通指導員の配置や、教職員が児童とともに危険箇所の点検を行っている。

**議員** 交通指導員の増員と、道路や交通安全の担当部署と協議できる「通学路の安全対策検討委員会」の定期開催を求む。

## 一般質問

**議員** 民・公の給与格差は埋まり、さらには厳しい財政の中で、公務員の福利厚生に対して、税である公費を支出することに疑問視する声が上がられてきている。廃止を含めた体制づくりをしていくことを検討せよ。

### 寄附による投票条例を制定せよ

**総務部長** 市全体で補助金の見直しが進められており、互助会事業全体にもさらなる見直しが求められる。公費負担率や、そのあり方、給付内容の見直しを進める。

議員 個別給付事業の内容、実施件数、実績額、補助率などの公表を要望する。

議員 寄附者に対する説明責任や広報、寄附に対する職員の見直しを進める。議員 寄附による投票条例を制定しては、

## 菅原 文仁 議員

# 職員互助会への 公費支出を廃止すべき

「見直しを進める」

**総務部長** 寄附については積極的に対応していく。今後は先進的取り組みを注視して、条例の有効性も研究していく。

### 福祉サービス従事者の確保を

**議員** 特に高齢者の介護従事者の労働力確保については、これから需要が伸びていくのに、成り手が

が少なくなることが懸念される。国は福祉人材確保指針の見直しや、福祉人材確保法の制定を行った。本市内の状況に問題があるのか。あるとしたらどう対処すべきか。正確なデータを把握する必要があるが、どのように考えているか。

**福祉部長** 福祉人材の確保については、重要な問題と認識している。今後国・県の動向を見て対応したい。



▲おつかれさまでした、また明日！デイサービスの送迎風景より



## 傍聴席へどうぞ

### 本会議 … 行政と議会の生の声を！

傍聴は、生で市政の動きを知る絶好のチャンスです。ぜひ一度、議場に足を運んでみてください。議場には、傍聴席53席（車いす席2席）が設けられています。市役所8階の傍聴席入口で受付簿に住所・氏名などを記入のうえ入場してください。

### 委員会 … 白熱した議論を間近に！

4常任委員会と2特別委員会（交通環境対策、指定管理者制度）を公開しています。傍聴席数は、各委員会とも一般用5席です。



## ライブ中継をご覧ください

…… 自宅からライブ中継を！

戸田市のホームページから、本会議日を確認のうえ、一度アクセスしてみてください。アドレスは、<http://www.city.toda.saitama.jp/9/8548.html>です。

## 会議録をご覧ください

…… じっくりと会議録で！

本会議の発言内容をすべて掲載した会議録は、市内の図書館本館・分館をはじめ、市役所の市政情報室、議会図書室などに配置しています。パソコンから会議録を閲覧・検索ができます。アドレスは、<http://www002.city.toda.saitama.jp:10080/voices/>です。

## 議会ホームページは議会情報の入口です

議会の構成、議員プロフィール、議会だより、議会webから版、議会改革の歩みなど最新の情報のほか、「議会中継」や「会議録検索」システムの入口となっている議会HPをぜひご覧ください。アドレスは、<http://www.city.toda.saitama.jp/9/8548.html>です。



# 議会日誌

## 7月

- ◎ 8日 県南都市問題協議会正副会長会議
- ◎ 2日～4日 友好都市交流事業（白河市）
- ◎ 7日 戸田競艇組合議会運営委員会
- ◎ 11日 県南治水総会・大会
- ◎ 14日 戸田競艇組合議会／議会だより編集委員会
- ◎ 17日 議会だより編集委員会
- ◎ 24日・25日 議会改革特別委員会視察
- ◎ 25日 戸田市子ども議会
- ◎ 23日 三重県伊勢市議会行政視察来庁
- ◎ 28日 議会改革特別委員会／  
麻戸田衛生センター組合議会運営委員会
- ◎ 30日 福岡県大野城市議会行政視察来庁
- ◎ 31日 岡山県備前市議会行政視察来庁

## 8月

- ◎ 1日 健康福祉常任委員会
- ◎ 19日 深谷市議会行政視察来庁
- ◎ 19日・20日 指定管理者制度特別委員会／  
交通環境対策特別委員会行政視察
- ◎ 22日 香川県丸亀市議会議員行政視察来庁
- ◎ 25日 議会運営委員会／議会改革特別委員会／  
戸田市議会議員研修会
- ◎ 26日・27日 戸田競艇組合議会議会運営委員会視察
- ◎ 27日 大分県国東市議会行政視察来庁
- ◎ 29日・30日 戸田競艇組合議会議会運営委員会視察

## 9月

- ◎ 1日 本会議（開会、議案説明）
- ◎ 5日 本会議（質疑・請願の提出・委員会付託）／  
委員長会議／議会運営委員会／議会だより編集委員会
- ◎ 8日～10日 本会議（一般質問）／  
議会運営委員会（10日）
- ◎ 11日・12日 常任委員会（総務、文教・建設、  
健康福祉、市民生活）
- ◎ 16日・17日 常任委員会（総務、文教・建設、  
健康福祉、市民生活）
- ◎ 18日 特別委員会（指定管理者制度、交通環境対策、  
議会改革）／議会運営委員会
- ◎ 25日 本会議（委員長報告・質疑、討論・採決、閉会）
- ◎ 27日・28日 全国市町村交流レガッタ大会

## 全国市町村交流 レガッタ大会

### 議員クルー 輝く準優勝



9月27、28日、岐阜県海津市で行われた第17回全国市町村交流レガッタ海津大会に、本市議会から「さくらそう」と「もくせい」の2クルーが議員の部（全国の議会から31クルーが出場）に参加し、「ボートのまち 戸田」をアピールするとともに、参加市町村との交流を深めてきました。

昨年の雪辱を果たすべく、プライベートの時間をさいて練習を重ねてきたところですが、「さくらそう」は予選F組を1位で通過しながらも、健闘むなしく準決勝で敗退しました。「もくせい」は、しぶとく敗者復活をものにして決勝に進み、由利本荘クルーとの激戦には敗れましたが、準優勝を勝ち取りました。

また、市民参加の3クルーは「戸田レインボウ セレブ」が準優勝、「ととまめ」が3位と、すばらしい成績をあげました。

市民クルーの皆さんもおつかれさまでした。



## 12月 定例会の予定

11月25日	本会議	開会、議案等上程、総括説明、詳細説明
12月1日	本会議	質疑、請願の提出、委員会付託
2日～4日	本会議	一般質問
5日	委員会	常任委員会
8日	委員会	特別委員会
12日	本会議	委員長報告並びに質疑、討論・採決、閉会

※日程は変更になる場合があります。11月18日の議会運営委員会で内定しますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせしていますので、ご覧ください。

議会事務局 ☎ 441-1800  
(内線 523・524・543)

## 議員の寄附禁止のルール

- 贈らない** 議員がイベント等で寄附をすること。
- 求めない** 有権者や町会等各種団体が議員に寄附を要求すること。
- 受取らない** 議員が寄附を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。



このコーナーは、編集委員が交代で書いています。秋の夜長に一筆啓上……。

**秋** はイベントが盛りだくさん！市内のあちこちで開催されています。参加するたびに、活気を感じ、市民参加の活動が少しずつ盛んになっている気がします。

今年は何に参加しますか？ピンクリボンウォーク、音楽祭、レガッタなどなど。私も一緒に楽しんでいきます。(S)

**東** 京・明治公園で開かれた「青年大集会」へ。

大企業の偽装請負を告発し、嫌がらせにも負けず、正社員を目指して闘う青年。派遣やバイト、名ばかり店長……声を上げ、「自分一人ではない」と気づく若者たちに感動!! (郁)

**こ** の頃やけに涙もろくなった。「おした」や「チャングム」を見ては泣き、小説を読んでは涙する。でも、私は「歌」が一番悲しい。「ジャンソン」や「干の風」になって。そしてこれからの季節は特に「演歌」が心に凍みる。(山)

**8** 月上旬、都内で全国28市区32人が出席した議会広報紙研修会があり、議会の表紙を見て、どれを読みたいか話し合い、8つの班が一致して本紙を挙げた。その瞬間、出席していた職員は鳥肌がたつたそう。

それを聞いて「何も言えねえ……。Sさんご苦労さん。そしてパンザイ！」 (一)

(掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで)